

家族ふれあい大賞 受賞作品一覧(写真)

賞 名	作 品	絵や画像へのコメント
家族ふれあい大賞 京都府知事賞		早く大きく育てと祈りつつ、孫をおんぶで子守り。遊び疲れた孫は祖母の背中でぐっすり。祖母もついついうたた寝。成長した孫がこの写真を見たとき、祖母の背中のぬくもりを感じるだろうか。
家族ふれあい大賞 京都府教育委員会 教育長賞		私は自分より大きくうつつたり小さくなったりする影が好きで、歩いている時にはいつも妹と一緒に影の長さを競います。まだいつでも私の方が大きいけれど、将来二人とも大人になったら、どっちが大きく影がうつるのかな。
まいにちがたからもの賞 京都新聞賞		息子にとって初めての夏。初めての海。 眩しい太陽に目を細めて下を向き、 押し寄せる波の音に不安げな様子だったので、息子の大好きな高い高いをしてあげると、この笑顔。 私もつられて一緒に大笑い。 この先もずっと一緒に笑って過ごしていこうね！
まいにちがたからもの賞 朝日新聞社賞		98才のひいおばあちゃん。ぼくのこと忘れちゃってもう名前を呼んでくれないけど、おみまいに行くと「かわいいね」とぼくの頭をなでってくれる。遠くに住んでいてなかなか会いに行けないけれど、ぼくはひいおばあちゃんを忘れないよ。100才のお祝いいっしょにしようね！
まいにちがたからもの賞 毎日新聞社賞		秋の香りがする散歩道には、宝物がいっぱい！どんぐり、まつぼっくり、色とりどりの落ち葉、そこに隠れた虫たち。そして私にとって、息子と一緒にただ歩く、そんな時間が宝物。いつもありがとう。
まいにちがたからもの賞 読売新聞社賞		僕の事をじっと見て、僕の手を握った弟。生まれてくる時をずっと楽しみにしていた。泣いていても、僕があやすと泣き止んだ。僕を「お兄ちゃん」と分かってくれたのかな。今はいたずら好きだけど僕は弟が大好きだ。
まいにちがたからもの賞 NHK京都放送局賞		いつも昔の話を、おんなじ話を、語りだすおじいちゃん。「あーまたか。」と思ってしまうけど、これもおじいちゃんが生きているから聞ける話なんだな。こちょこちょしても話は続くよ。そして最後は大笑い。また今度聞かせてね、おじいちゃん。

まいにちがたからもの賞 エフエム京都賞		私、弟、妹といっしょに公園に行きました。妹は生まれつきびょう気なので、外にいけるのがとくべつです。でもびょうきの妹をみまもっています。妹がなくなっててんごくにいかないようにみまもります。
特別賞 京都府旅館ホテル生活衛生同業組合賞		いとこが全員集まった。そして、公園に行った。これはジャングルジムの写真だ。一番上がぼく、真ん中は全員ぼくのいところで、下はすねている弟。みんな楽しく遊んだ。三ヶ月ぶりにいとこ会を開き、最高の一日になった。
特別賞 京都サングF.C.賞		入院している娘と、お見舞いに来てくれたお友だち。2人で粘土でたくさんスイーツを作りました。ケーキ屋さんをするらしいですよ。子どもたちが毎日、笑顔で健康でいてくれること。当たり前の風景が、とても幸せです。とびきりの笑顔の2人を見たら、みんな幸せになるよ！
特別賞 株式会社丹後王国賞		ソファでくつろいでいるお父さん。首を長くして待っていた大好きなお父さんの帰宅にうれしさが大爆発した私は、赤ちゃんの弟と共に、走ってソファにいるお父さんにとびついた。
特別賞 イオンリテール株式会社近畿カンパニー京都滋賀事業部賞		毎朝、私は学校へ、母は仕事へ出かける時、姿が見えなくなるまで手を振り合っています。母から見える私はこんな感じです。1日の始まりがお互い笑顔だと、今日も1日頑張ろう！と思えます。